



▲ クリニック

▲ 病院・検査センター

▲ 動物病院

ホーム → 医用 → 製品情報 → 詳細 自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-767CRP

自動血球計数CRP測定装置 **Microsemi LC-767CRP**

◀ 1 2 ▶

概要

仕様

概要

販売名：自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-767CRP
 製造販売届出番号：26B3X00002230006
 一般医療機器 特定保守管理医療機器

CBC+CRP同時検査結果を院内で迅速に

自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-767CRPは、1台で血算18項目とCRP濃度の同時測定が可能。簡単操作で迅速な検査結果を提供します。コンパクトサイズとわずかな検体吸引量で院内検査を可能にします。

特長

省スペース&簡単操作

操作は扱いやすいタッチスクリーン方式。
 装置の大きさは従来品に比べ17.9%減とスリムに。
 ※LC-767CRPは希釈液、溶血剤、洗浄液と廃液容器は別置きです。



タイマー+カレンダー機能で業務を軽減

タイマー機能の搭載により、設定した時間に自動的に起動、終了、洗浄を行います。
 検査準備に必要な作業を軽減します。また、カレンダー機能を追加し、施設の開院日に応じた設定が可能です。

技術情報

免疫測定試薬
(食品用)

More Info



わずか18 μ Lの検体吸引量

CBC+CRP測定で、全血18 μ Lの検体吸引量です。
耳朶血や、指頭血などの微量検体で測定でき、お子様の検査にも最適です。



CBC 約65秒 CBC+CRP 約240秒

測定時間は、血球計数（LC-660）で約1分。
CBC+CRP測定（LC-767CRP、LC-687CRP）でも、わずか約240秒の短時間検査。

Microsemiなら、患者さんにその場で確かな測定結果をお伝えできます。



ネットワーク対応

医療のネットワーク化に本格対応。電子カルテとも連携できます。

USBメモリやEthernetで、各種ネットワークにも対応。

本体内データは、USBメモリやEthernet経由で保存・読み込みでき、病院ではHISやLISへのネットワークに、医院・診療所ではコンピュータによるデータの管理や電子カルテに対応できます。

* HIS、LIS、電子カルテへの接続には、データ変換用の専用コンピュータ及び専用ソフトウェアが必要です。

■QCP (Quality Control Program)

HORIBA メディカル精度管理オンラインプログラム

弊社の血球計数装置をお使いのお客様において、精度管理のデータをオンラインで送信することができます。

機器の正確さ、精密さをリアルタイムに評価可能です。

製造販売元 株式会社 堀場製作所